

○ 施策評価シート（評価対象年度：平成23年度）

施策目標主管部課かい名	財務部 財政課
評価シート作成者	課長 越野 明

評価対象施策目標（=課かい目標） **6.4 政策の実現を支える健全な財政運営を維持する**

1. 総合計画基本構想におけるまちづくりの目標体系での位置づけ

①基本理念	5 一人一人の思いが調和し 未来をひらく 行政経営
②政策目標	1.7 ゆるぎない基盤を待ち続ける行政経営
③施策目標	6.4 政策の実現を支える健全な財政運営を維持する
④施策の方向性	1 安定した財源確保 2 事業評価に基づく効率的な予算配分 3 財務情報の透明化

2. 施策目標の達成方針

平成23年度の経済情勢を反映させた財政推計と業務棚卸評価を活用し、事業の精査を積極的に行い、計画的かつ効率的な財源配分を行います。

財政健全化に努め、適正な行財政運営を推進します。

公会計制度に係る財務書類を作成、公表するとともに、予算編成において活用していきます。

積極的に財政状況に関する情報の開示を行い、透明化を図るとともに、市民にわかりやすい説明に努めます。

3. 職員配置の状況

(24年3月31日現在)

No.	担当	職名	在課年数	No.	担当	職名	在課年数
1	—	課長	1年 月	16			年 月
2	財政担当	課長補佐A	年 10月	17			年 月
3	財政担当	課長補佐B	4年 月	18			年 月
4	財政担当	副主査A	2年 月	19			年 月
5	財政担当	副主査B	4年 月	20			年 月
6	財政担当	主任A	2年 月	21			年 月
7	財政担当	主任B	3年 月	22			年 月
8	財政担当	主任C	3年 月	23			年 月
9			年 月	24			年 月
10			年 月	25			年 月
11			年 月	26			年 月
12			年 月	27			年 月
13			年 月	28			年 月
14			年 月	29			年 月
15			年 月	30			年 月
職員数計 8名（うち常勤 8名・再任用 名）外 非常勤嘱託 名・臨時 名・その他 名							

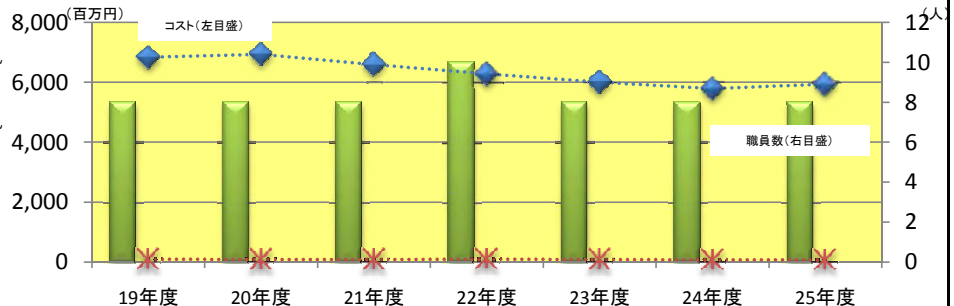
4. 施策推進コスト

(単位：事業、職員1人 千円/職員数 人)

一般会計	19年度 決算額	20年度 決算額	21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
施策推進コスト a=b+c	6,924,945	7,018,275	6,678,471	6,367,725	6,090,269	5,859,188	6,006,097
財源内訳							
特定国県支出金							
地方債							
その他		650	5,860	764	712	11	
一般財源	6,924,945	7,017,625	6,672,611	6,366,961	6,089,557	5,859,177	6,006,097
事業実施に係るコスト b (折れ線グラフ)	6,840,145	6,939,293	6,599,401	6,279,453	6,010,396	5,790,388	5,937,297
うち委託料	3,203	0	1,155	0	0	0	0
従事職員に係るコスト c (折れ線グラフ*)	84,800	78,982	79,070	88,272	79,873	68,800	68,800
常勤職員数 (棒グラフ左)	8	8	8	8	10	8	8
再任用職員数 (棒グラフ中)							
非常勤・臨時等職員数 (棒グラフ右)							

(備考)

・22年度については、業務棚卸評価事務が、企画部より財政課へ移管されたため増となっております。また、23年度については、業務棚卸評価事務が財政課より企画経営課へ移管されたため、減となっております。



5. 施策目標の達成状況

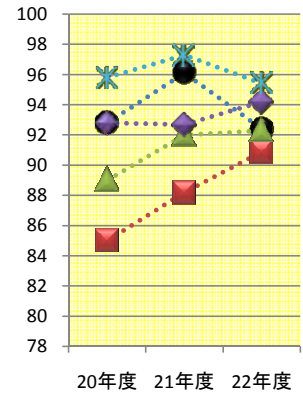
		平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
No. 指標名 指標算出式・定義等	単位 目標値 実績値 進捗率	—	—	—	—	目標値
		現状値	実績値	実績値	見込値	目標値
		—	—	進捗率	進捗率	100%
1 経常収支比率	%	—	—	—	—	96.0
		96.1	92.4	94.9	92.2	96.0
		—	—	目標達成見込	目標達成見込	100.0%

(指標の他団体比較) (出所)

団体名\年度	20年度	21年度	22年度	年度	年度	年度
●茅ヶ崎市	92.8	96.1	92.4			
■藤沢市	85.0	88.2	90.9			
▲平塚市	89.0	92.0	92.3			
◆鎌倉市	92.8	92.7	94.2			
*横須賀市	95.8	97.3	95.4			

(指標の進捗状況分析)

経常収支比率については、20年度から21年度にかけて悪化したものの、その後は数値が良化しています。今後も、義務的経費の増加や市税収入の先行きが不透明など、懸念材料はあるものの、目標の達成に向けて取り組んでいきます。



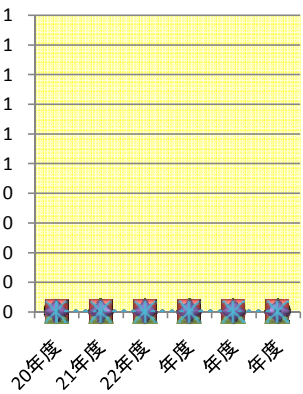
		平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
No. 指標名 指標算出式・定義等	単位 目標値 実績値 進捗率	—	—	—	—	目標値
		現状値	実績値	実績値	見込値	目標値
		—	—	進捗率	進捗率	100%
2 実質赤字比率 一般会計などの赤字 状況を表す比率		—	—	—	—	黒字
		黒字	黒字	黒字	黒字	黒字
		—	—	目標達成見込	目標達成見込	100.0%

(指標の他団体比較) (出所)

団体名\年度	20年度	21年度	22年度	年度	年度	年度
●茅ヶ崎市	黒字	黒字	黒字			
■藤沢市	黒字	黒字	黒字			
▲平塚市	黒字	黒字	黒字			
◆鎌倉市	黒字	黒字	黒字			
*横須賀市	黒字	黒字	黒字			

(指標の進捗状況分析)

実質赤字比率については、数値の算定開始(19年度)以後、引き続き黒字となっています。今後も、目標の達成に向けて、健全な財政運営に取り組んでいきます。



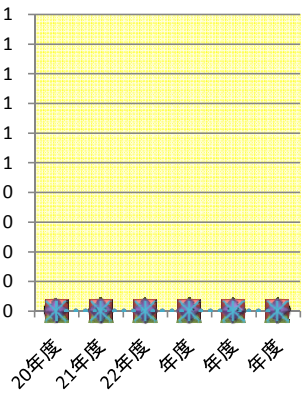
		平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
No. 指標名 指標算出式・定義等	単位 目標値 実績値 進捗率	—	—	—	—	目標値
		現状値	実績値	実績値	見込値	目標値
		—	—	進捗率	進捗率	100%
3 連結実質赤字比率 全会計の黒字・赤字を合算し た状況を表す比率	人	—	—	—	—	黒字
		黒字	黒字	黒字	黒字	黒字
		—	—	目標達成見込	目標達成見込	100.0%

(指標の他団体比較) (出所)

団体名\年度	20年度	21年度	22年度	年度	年度	年度
●茅ヶ崎市	黒字	黒字	黒字			
■藤沢市	黒字	黒字	黒字			
▲平塚市	黒字	黒字	黒字			
◆鎌倉市	黒字	黒字	黒字			
*横須賀市	黒字	黒字	黒字			

(指標の進捗状況分析)

連結実質赤字比率についても、実質赤字比率と同様に、数値の算定開始(19年度)以後、引き続き黒字となっています。今後も、目標の達成に向けて、健全な財政運営に取り組んでいきます。



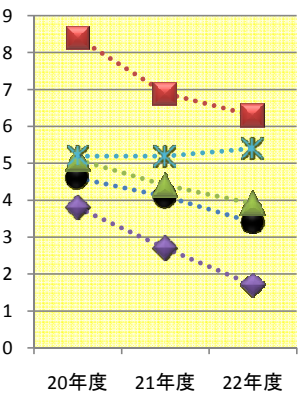
		平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
No. 指標名 指標算出式・定義等	単位 目標値 実績値 進捗率	—	—	—	—	目標値
		現状値	実績値	実績値	見込値	目標値
		—	—	進捗率	進捗率	100%
4 実質公債費比率 公債費などの財政負担 の程度を表す比率	%	—	—	—	—	4.1
		4.1	3.4	2.8	3.4	4.1
		—	—	目標達成見込	目標達成見込	100.0%

(指標の他団体比較) (出所)

団体名\年度	20年度	21年度	22年度	年度	年度	年度
●茅ヶ崎市	4.6	4.1	3.4			
■藤沢市	8.4	6.9	6.3			
▲平塚市	5.1	4.4	3.9			
◆鎌倉市	3.8	2.7	1.7			
*横須賀市	5.2	5.2	5.4			

(指標の進捗状況分析)

実質公債費比率については、公債費の減などの要因により、20年度以降は減少傾向です。今後も引き続き健全な財政運営に取り組み、目標を達成していきたいと考えています。なお、早期健全化基準(イエローカードのようなもの)は25%とされています。



			平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
No.	指標名	単位	目標値	—	—	—	—	目標値
	指標算出式・定義等		実績値	現状値	実績値	実績値	見込値	目標値
			進捗率	—	—	進捗率	進捗率	100%
5	将来負担比率	人	—	—	—	—	—	16.3
	借入金などの負債の財政負担への影響度合いを表す比率		16.3	19.0	15.9	19.0	16.3	16.3
			—	—	目標未達	見込	目標未達	100.0%

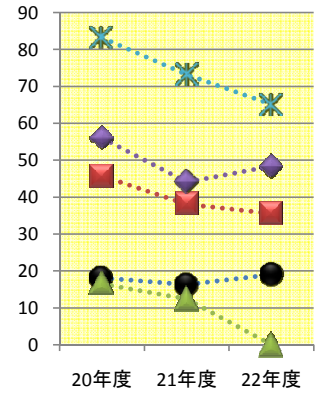
(指標の他団体比較)

(出所)

団体名\年度	20年度	21年度	22年度	年度	年度	年度
●茅ヶ崎市	18.1	16.3	19.0			
■藤沢市	45.7	38.1	35.6			
▲平塚市	16.5	12.4	-			
◆鎌倉市	56.0	44.1	48.4			
*横須賀市	83.2	73.2	65.1			

(指標の進捗状況分析)

将来負担比率については、20年度から21年度にかけて数値が減少したものの、22年度にかけては増加しました。目標達成に向けては、22年度の数値がさらに良化するように取り組んでいく必要があります。なお、早期健全化基準（イエローカードのようなもの）は350%とされています。



6. 施策目標達成のため重点的に取り組む事務事業の状況

(単位：事業費 千円)

No. 事業名 (会計区分)	指標名	平成21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
		事業費 決算額	決算額	決算額	予算額	予算額
事業概要	目標値	—	—	—	—	—
	実績値	現状値	実績値	実績値	—	—
	達成率	—	—	達成率	—	—
	指標単位	—	—	—	—	—
1 予算編成事務 (一般会計)	当初予算を上程する議会の時期 (第〇〇回定例会)	決 426	決 378	決 172	予 121	計 121
限られた財源で最大の効果が得られるよう、財源の適正化に努め、予算編成を行います。	回	—	—	1	1	1
	—	1	1	100.0%	—	—
	—	—	—	—	—	—
2 予算の配当及び執行管理事務 (一般会計)	予算の執行管理の日数	決	決	決	予	計
予算執行に当たっては、一般財源、特定財源とも収入状況に留意し、財政状況を考慮し執行に努めるよう職員への周知を図るとともに、効率的・効果的な予算執行を行うよう管理します。	日	—	—	366	365	365
	365	365	366	100.0%	—	—
	—	—	—	—	—	—
3 財政状況の公表事務 (一般会計)	財政状況の公表の時期	決	決	決	予	計
財政状況の透明化を図るため、「茅ヶ崎市財政状況の公表に関する条例」に基づき、毎年5月及び11月に財政状況を公表します。	月	—	—	5月・11月	5月・11月	5月・11月
	5月・11月	5月・11月	5月・11月	100.0%	—	—
	—	—	—	—	—	—
4 財政推計事務 (一般会計)	財政推計の策定の期限	決	決	決	予	計
円滑な予算編成を実施するため、直近の経済状況、景気の動向を反映させた財政推計を的確に実施します。また、我が国の経済状況が変動する中、現在の中長期財政推計の検証を行い、第2次実施計画に向けた中長期財政計画の検討を行います。	月	—	—	9月・3月	5月・9月・3月	9月・3月
	5月	7月	9月・3月	100.0%	—	—
	—	—	—	—	—	—
5 特別会計等への繰出金算定事務 (一般会計)	各特別会計に対する適正な繰出金の算定期限	決	決	決	予	計
国保保険料や下水道使用料など受益者負担と一般会計からの繰出金の負担割合を検証し、適正な繰出金の算定を行います。	月	1,540,264	1,494,403	1,494,357	1,450,000	1,495,000
	—	—	—	1	1	1
	1	1	1	100.0%	—	—

7. 施策目標達成に向けた取り組みの評価

① 施策目標達成に向けた指標の進捗状況	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 遅れている <input type="checkbox"/> 大きく遅れている 25年度目標値達成可能 25年度目標値達成困難
② これまでの取り組みと成果	<p>多岐にわたる政策を着実に実現していくためには、健全な財政運営を維持することが不可欠です。しかしながら、我が国の経済情勢や景気は依然として先行き不透明な状況が続いており、本市においても、長引く景気の低迷などの影響から、決して楽観視することのできない状況が続いています。</p> <p>このような社会情勢の中、施策目標を達成するために、次のような取組を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 直近の経済情勢を適切に反映した財政推計を行うとともに、その内容に基づいて適切に財源を確保しました。また、市債など以後の財政運営に影響のあるものについては、その発行残高などに留意しながらバランスの良い財源調整を行いました。 ・ 限りある財源を最大限に効率よく活用するために、業務報酬評価などを活用しながら事業の精査を徹底的に行い、効率的・効果的な予算配分を行いました。 ・ 配分した予算を無駄なく執行するための執行上の留意点などについて職員に周知を徹底し、無駄のない適正な予算執行が全庁的になされるように注視し、指導しました。 ・ 財政状況などの情報について、市民にわかりやすく公表しました。 ・ 特別会計への繰出金の適正化の検討、全庁的な補助金の見直しに向けた調査を行いました。 <p>これらの取組の結果、施策目標における指標については、達成に向けて順調に推移しています。</p>
③ 課題認識と解決への方策	<p>②で述べたように、これまでの取組の結果、施策目標の達成状況についてはおおむね順調に推移しています。しかしながら、経済情勢や景気の動向は引き続き今後も先行き不透明な状況が見込まれます。</p> <p>歳入について、市税収入についても今後の動向によっては引き続き厳しい状況が続くことが予想されます。また、その他の交付金や国庫補助金・県補助金などについても、先行きは不透明です。過度な市債発行については、後の世代への負担を大きくするとともに、各種健全化判断比率の悪化の要因となります。</p> <p>一方の歳出では、生活保護費などははじめとした扶助費について、長引く景気の低迷を反映し、その増加傾向に歯止めがかけられない状況となっています。</p> <p>これらの今後の課題を踏まえ、取り組むべき方策は、次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 財政推計について、経済情勢や国・県の動向について、これまで以上に詳細な情報収集を行い、的確な財政推計を行っていきます。 ・ 市民サービスが低迷しないよう、財源については、国や県の交付金や補助金に関する情報収集を徹底的に行いながら、一般財源の確保に努めます。また市債発行について、これまで以上に残高などに留意しながら、安易な発行を抑制します。 ・ 事業の採択に当たっては、限りある財源を最大限に活用するため、選択と集中の考え方のもと、事業の精査をさらに進めます。経常的な経費についてもさらなる見直しを行いながら、適切な予算配分を行います。 ・ 配分した予算をさらに無駄なく執行するため、効果的な予算執行が全庁的になされるように引き続き指導します。 ・ 市民への情報発信のさらなる強化に向けて、広報紙やホームページなどのさまざまな媒体を活用しながら、予算の編成経過や決算状況、市債現在高など、より多くの情報をよりわかりやすく発信していくための新たな手段を検討します。 ・ 特別会計への繰出金の適正化、全庁的な補助金の見直しに向けた取組をさらに進めます。
④ 議会等からの指摘・要望事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ わかりやすい財政状況の公表について (平成23年第4回定例会)

8. 施策目標達成を目指して実施する事務事業

(単位:千円)

合計(ア) = (イ) + (ウ)

6,599,401	6,279,453	6,010,396	5,790,388	5,937,297
-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

No.	会計区分	施策の方向性番号	事業名	24年度業務計画	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1	一般会計	1	財政施策の総合的な企画と総合調整事務						
2	一般会計	1	財政健全化法に係る財政指標の算出事務						
3	一般会計	1	財務制度関連事務						
4	一般会計	1	財政推計事務	重点事業					
5	一般会計	2	予算編成事務	重点事業	426	378	172	120	121
6	一般会計	2	補助金の見直し事務	重点事業					
7	一般会計	2	予算の配当及び執行管理事務						
8	一般会計	2	予備費充用、予算流用事務					50,000	50,000
9	一般会計	2	特別会計等への繰出金算定事務	重点事業	1,540,264	1,494,403	1,494,357	1,450,000	1,495,000
10	一般会計	3	決算認定に付する資料作成事務						
11	一般会計	3	決算統計事務	重点事業	1,155				
12	一般会計	1	資金計画作成事務						
13	一般会計	1	地方交付税関連事務	重点事業					
14	一般会計	1	市債借入事務						
15	一般会計	1	公債費(元金償還)関連事務		4,336,158	4,108,427	3,859,785	3,594,095	3,736,000
16	一般会計	1	公債費(利子償還)関連事務		710,250	673,066	652,315	689,685	650,000
17	一般会計	1	一時借入金関連事務		4,658	2,272	2,985	6,165	6,165
18	一般会計	3	財政状況の公表事務	重点事業				312	
19	一般会計	3	公会計制度の研究事務	重点事業	630				
20	一般会計	1	寄附の採納事務		5,860	907	782	11	11
21	一般会計		災害応急対策活動						
22	一般会計		庁内共通事務						
23	一般会計		部内調整事務						
24									
25									
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
			振り分け不能額						
			小計(イ)		6,599,401	6,279,453	6,010,396	5,790,388	5,937,297

No.	会計区分	第5次実施計画期間中に実施し、終了した事業名	平成21年度 決算額	22年度 決算額	23年度 決算額	24年度 予算額	25年度 計画額
1					—	—	—
2					—	—	—
3					—	—	—
4					—	—	—
5					—	—	—
6					—	—	—
7					—	—	—
8					—	—	—
9					—	—	—
10					—	—	—
11					—	—	—
12					—	—	—
13					—	—	—
14					—	—	—
15					—	—	—
		小計(ウ)	0	0	—	—	—

(備考)

--